

秋田工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	現代の社会Ⅱ（2C）	
科目基礎情報							
科目番号	0051		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	一般教科（人文科学系）		対象学年		2		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	教科書：「政治・経済」東京書籍、補助教科書：「政治・経済資料集2018」清水書院、その他：自製プリントの配布						
担当教員	伊藤 寛崇						
到達目標							
1. 第2次世界大戦後の日本経済の発展について理解できる。 2. 現代の日本と世界の経済動向について理解できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		第2次世界大戦後の日本経済の歩みを世界の動向と関連づけて説明できる。		第2次世界大戦後の日本経済の歩みを説明できる。		第2次世界大戦後の日本経済の歩みを説明できない。	
評価項目2		日本経済の課題と経済のグローバル化・ボーダレス化を、日米関係を通して説明できる。		日本経済の課題と経済のグローバル化・ボーダレス化を説明できる。		日本経済の課題と経済のグローバル化・ボーダレス化を説明できない。	
評価項目3							
評価項目4							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		現代の経済について基本的知識を身につけると共に、自ら理解できる能力を習得する。					
授業の進め方・方法		講義形式で行う。必要に応じてレポートを課す。試験結果が合格点に達しない場合、再試験を行うことがある。					
注意点		授業中は板書を書き写すだけでなく、口頭による説明についてもメモをとる習慣を身につけることが必要であり、また授業内容の理解を深めるために、新聞やテレビのメディアを活用したり、文献や資料により学ぶ姿勢をこころがけることが必要である。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス 1 日本経済のあゆみ (1) 経済再建から高度成長へ		授業の進め方と評価の仕方について説明する。 第2次世界大戦後の重化学工業と日本経済の発展を学ぶ。		
		2週	同上		同上		
		3週	(2) オイル・ショック後の日本経済		石油問題と経済の関係を学ぶ。		
		4週	同上		同上		
		5週	(3) 日本経済の現状		バブル経済後の資本主義経済のしくみを学ぶ。		
		6週	同上		同上		
		7週	到達度試験（前期中間）		上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。		
		8週	試験の解説と解答		到達度試験（前期中間）の解説と解答		
	2ndQ	9週	2 福祉社会の形成と国際経済 (1) 日本経済の課題①		公害対策・消費者問題・食料問題について学ぶ。		
		10週	同上		同上		
		11週	(2) 日本経済の課題②		労働問題と社会保障制度について学ぶ。		
		12週	同上		同上		
		13週	(3) 国民経済と国際経済		経済のグローバル化について学ぶ。		
		14週	同上		同上		
		15週	到達度試験（前期末）		上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。		
		16週	試験の解説と解答		到達度試験（前期末）の解説と解答		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	公民的分野	人間の生涯における青年期の意義と自己形成の課題を理解し、これまでの哲学者や先人の考え方を手掛かりにして、自己の生き方および他者と共に生きていくことの重要性について考察できる。	1		
				自己が主体的に参画していく社会について、基本的人権や民主主義などの基本原理を理解し、基礎的な政治・法・経済のしくみを説明できる。	1		
			現代社会の考察	現代社会の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について人文・社会科学の観点から展望できる。	1		
評価割合							
	到達度試験	小テストないしノート	レポート	授業態度	口頭発表	その他	合計
総合評価割合	70	5	10	15	0	0	100
知識の基本的な理解	50	5	0	0	0	0	55

思考・表現	20	0	10	0	0	0	30
態度（人間力）	0	0	0	15	0	0	15
	0	0	0	0	0	0	0